

(一社)大阪府建築士事務所協会【登録グループ】へ持参のこと(郵送不可)
 現在、新型コロナウイルス感染症対策として郵送受けのみとしています。

記入例

変更届出書

下記のとおり登録事項に変更がありましたので建築士法第23条の5第1項及び第9条の規定により届け出ます。

令和 年 月 日

届出日は、受付日となりますので空白で結構です。

正と副(副はコピーでよい)の2部作成し、右上部に鉛筆で表示をすること。

登録番号 (イ) 第 12345 号 登録年月 平成 26 年 11 月 29 日

事務所所在地 大阪市北区大手前1-2-3

名称 株式会社 大阪建築登録設計 一級建築士事務所

開設者住所 大阪府中央区谷町3-1-17

株式会社 大阪建築登録設計

氏名 代表取締役 大登 太郎

事務所電話番号 (06) 6947-1172

【個人の場合】
 開設者の自宅現住所、氏名
 【法人の場合】
 登記上の本店所在地、法人名、代表者役名、氏名
 ※登記上の本店所在地が異なる場合は事実上の本店所在地を併記してください。

該当する項目のみ記入してください。

記
 変更の内容

変更事項	変更後	変更前	変更年月日
ふりがな 事務所名称			
所在地 (TEL)	〒		
管理建築士 (法人の代表者)	役名・氏名・(ふりがな) 性別・(生)		
建築士事務所を管理する建築士	ふりがな 氏名 一級建築士 二級建築士 木造 (登録都道府県)	ふりがな 氏名 一級建築士 二級建築士 木造 (登録都道府県)	令和 1 年 9 月 10 日
登録年月日及び番号	昭和 50 年 6 月 1 日 免許番号 11111	昭和 37 年 5 月 1 日 免許番号 5678	
管理建築士講習を修了した年月日及び番号	令和 1 年 5 月 23 日 番号 (095C-12345T)	平成 20 年 11 月 19 日 番号 (085C-13645T)	
新管理建築士及び旧管理建築士が所属する建築士として変更がある場合は、「所属建築士」欄に別紙参照と記入し別紙【大指事様式3-1】の「所属建築士変更の内容・(新)所属建築士名簿」の書類を記入し添付してください。 例：○新管理建築士が新たに雇用や異動等により属する建築士となった場合 ○旧管理建築士が退職や異動等となった場合	(所属建築士の変更)	別紙参照)	

管理建築士は、建築士法第24条第2項の規定による法定講習を修了した建築士であること。

二級建築士・木造建築士の方は登録した都道府県名も併記して下さい。

新管理建築士及び旧管理建築士が所属する建築士として変更がある場合は、「所属建築士」欄に別紙参照と記入し別紙【大指事様式3-1】の「所属建築士変更の内容・(新)所属建築士名簿」の書類を記入し添付してください。
例：○新管理建築士が新たに雇用や異動等により属する建築士となった場合
○旧管理建築士が退職や異動等となった場合

建築士事務所のご担当者のメールアドレスを記入してください。(代理人は不要です。)

登録機関 一般社団法人 大阪府建築士事務所協会 殿 ()
 事務所担当者メールアドレス (touroku@oaaf.or.jp)

登録申請者と管理建築士が同一人の場合は両方を大きく丸囲みし、兼用とする

略 歴 書

登録申請者
管理建築士

ふりがなをふること

〔記入注意〕

- 1 職歴の欄は、最近のものから順次記入して下さい。
- 2 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入して下さい。

ふりがな 氏 名	たいこう ひでお 太 閣 太 郎		男・女	生年月日	昭和 16 年 8 月 1 日
建築士の資格	<input checked="" type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> な し	登録番号	1 1 1 1 1	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	
学 歴	年 月 日	学校名及び学科		卒業・修了・中退の別	
	昭和 33 年 3 月 20 日	大阪府立大阪城工業高等学校 建築科		卒 業	
職 歴	期 間 年 月～ 年 月	勤 務 先		地 位 ・ 職 名	
	平成 27 年 9 月～	㈱ 大阪建築登録設計		設計部長	
	昭和 62 年 10 月～ 平成 27 年 8 月	㈱ 谷町建築設計事務所		設計課長	
	昭和 42 年 4 月～ 昭和 62 年 9 月	㈱ 通天閣設計		設計担当	
	昭和 33 年 4 月～ 昭和 42 年 3 月	㈱ 大阪建築事務所		設計担当	

「レ」チェックマークを入れる。

最終学歴を記入してください。（中学・高校・大学・専門学校等）

学校卒業（修了）後すべての職歴を記入してください。

【大指事様式 3-1】

所属建築士変更の内容

【記入注意】 1、二級建築士又は木造建築士においては、登録を受けた都道府県名を記入してください。
2、所属した年月日及び所属を外れた年月日は、和暦で記入してください。

新たな所属建築士となった建築士			所属建築士を外れた建築士		
氏名	一級建築士、 二級建築士又は 木造建築士の別 (都道府県名)	所属した年月日と事由 (入社・異動等)	氏名	一級建築士、 二級建築士又は木 造建築士の別 (都 道府県名)	所属を外れた年月日 と事由 (退社・異動等)
太閤 秀郎 谷町 次郎 岬 なぎさ	一級建築士 一級建築士 二級建築士 (大阪府)	R 1, 9, 10 異動 R 1, 9, 10 異動 R 1, 7, 1 入社	浪速 次郎 淀川 大和 神戸 明	一級建築士 一級建築士 二級建築士 (兵庫県)	R 1, 9, 10 退職 R 1, 8, 31 退職 R 1, 7, 20 異動
京橋 桃子 船場 糸子(旧姓:南)	一級建築士 二級建築士 (大阪府)	R 1, 8, 10 級変更 R 1, 7, 20 姓変更	京橋 桃子 南 糸子	二級建築士 (大阪府) 二級建築士 (大阪府)	級の変更 姓の変更

※入社・資格取得、異動等により新たに設計、工事監理等の業務の担当となった、建築士名・級別・免許番号とその日付を記入してください。
※旧姓の記載を希望される方は、免許証等に旧姓が記載されている方のみ、免許証等に記載の氏名と併記して記入してください。

退社・異動等により設計、工事監理等の業務の担当でなくなった建築士名・級別・免許番号とその日付を記入してください。
氏名の変更が発生した場合は旧氏名を記入してください。
級の変更が発生した場合は変更前の級を記入してください

所属建築士名簿

氏名 (ふりがな)	二級建築士又は木造建築士の別及び管理建築士である場合にあっては、その旨	都道府県名 (二級建築士又は木造建築士)	登録番号	建築士若しくは設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	は設備設計一級建築士証の交付番号
たいこう ひでお 太閤 秀郎	(管理建築士) 一級建築士		1 1 1 1 1		
うめだ いちろう 梅田 一郎	一級建築士		9 1 0 1	構造一級建築士	1 2 3
きょうばし ももこ 京橋 桃子	一級建築士		5 3 4 5 6		
たにまち じろう 谷町 次郎	一級建築士		1 3 5 7 9	設備一級建築士	4 5 6
みさき なぎさ 岬 なぎさ	二級建築士	大阪府	7 7 7 7		
せんば いとこ (みなみ) 船場 糸子(旧姓:南)	二級建築士	大阪府	5 6 7 8		

この様式にすべての建築士が記入できない場合は(備考)別紙の有口の中に✓を入れ、この様式に記入できない部分を【大指事様式3-2】に記入してください。
この様式で記入できる場合は(備考)別紙の無口に✓を入れてください。

(備考) 別紙 有 <input type="checkbox"/>	一級建築士	4 名
無 <input type="checkbox"/>	二級建築士	2 名
	木造建築士	名
	造設計一級建築士	1 名
	備設計一級建築士	1 名

※変更届提出時点のすべての所属する建築士を記入してください。
※この所属建築士名簿記載されている建築士すべてを登録いたします。
注意: 業務報告書の所属建築士名簿に記載の建築士は登録いたしませんので所属建築士に変更が発生した場合は3カ月以内に変更届を提出してください。

現在の所属する建築士数を記入してください。